

利用方法

1. 来室

ボランティアに興味がある。でもどうしたらいいのか、どんなボランティアがあるのかも分からない…。そんな時、まずは学生ボランティア活動支援室へお越しください。

2. 相談

学生スタッフと相談しながら、環境・災害支援・子ども支援・国際など様々な分野のボランティアの中で自分が「やってみたい!」と思えるボランティアを選びましょう。

3. 申し込み

相談を通してボランティア活動が決まったら、学生スタッフと一緒にボランティア参加の手続きをしましょう。

4. 活動

いよいよボランティア活動に挑戦です。新たな発見や出会いを楽しんでください。あなたにとってきっと素晴らしい経験になりますよ!

あなたの「やりたい!」をサポート



学生ボランティア活動支援室とは、教育支援センターの支援のもと、学内外の様々なボランティア情報を紹介する団体です。

スタッフ自身もボランティアに参加する傍らボランティアの企画・運営にも携わるなど、日々精力的に活動しています。



本学生の皆様へ

スタッフはあなたの相談を丁寧に聞き、希望に沿ったボランティア情報を提供します。個人でも、友人とでも安心して気軽に来室してください。

Your Field

vol.17



開室時間：月曜～金曜 11時～16時

※お問い合わせは下記までお願いします。
※長期休暇で閉室する場合はSNSでお知らせします。

〒221-8686
神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
神奈川大学横浜キャンパス19号館305号室
TEL:045-481-5661(内線4440)
FAX:045-481-2736



HP



Twitter



Facebook

※万が一の怪我や事故のときのため、ボランティア保険(約350円)に加入することをおすすめいたします。

まち×学生プロジェクト

Q.まち×学生プロジェクトって？

本学生にとって身近な六角橋地域。しかし、実際に地域の方と学生が接する機会が多くはありませんでした。そこでお互いの交流機会をつくるために生まれたものが『まち×学生プロジェクト』です。六角橋を「卒業しても戻って来たいまちにする」という大きな目標に向かって、学生と地域が協力して企画・運営しています。何か企画をしてみたい、地域の方と交流してみたいという方を募集しています。

神大マルシェ 2019年7月5日（金）

「神奈川区の魅力をもっと知ってほしい！」という考えから始まったこの企画。地域の方のご協力のもと、神奈川区産の旬の野菜や、地元の材料を使用して生産された調味料などを販売しました。



←地元の食材を使用したドレッシングやジャムを販売していただきました。素材の味をふんだんに活かし、来場者の方々に大好評でした。

→当日の様子。会場は建物の中と外の2か所に分けたのですが、どちらも大勢の方が来場しました。出店してくださった皆様、本当にありがとうございました。



六神祭 2019年8月4日（日）

地域の方と学生の交流イベントである六神祭も、今年で4回目の開催となりました。第一部ではキャンドルホルダーを作成し、実際に暗くした教室に展示することで冬に行われるキャンドルナイトのデモンストレーションを行いました。第二部では、地域と大学の魅力を双方向に発信することを目的に地域側から「六角橋獅子保存会」の囃子、「マハロ六角橋」のフラダンス、学生側からは「フォークス」による演奏、「ロスガトス」のフラメンコが披露されました。



キャンドルナイト 2019年11月29日（金）

地域と学生との交流をテーマにしたこの企画は、「住み続けたい“まち”をみんなでつくろう」という目標から地域の子どもから高齢者の方々、学生が制作したキャンドルホルダー約2,000個に明かりを灯した。夏に行われた六神祭で作成したキャンドルホルダーも使用され、横浜キャンパスを幻想的に彩ることができました。当日は人間科学部麻生ゼミ主導のもとゼミやサークルなどの協力もいただき、人との繋がりを大切にしたいカフェやミニコンサートも開かれたため、地域の方や本学生が大勢来場し大盛況でした。



ボラ室の主な活動

文房具回収 ボランティア



学内に回収箱を設置し、使わなくなった文房具を集めて海外の子供たちに届けます。皆様の協力のおかげで昨年度は2,958個集まりました！

夏合宿



2泊3日で富士見高原研修所に宿泊し、業務研修やフィールドワークを行います。今年は電話対応に重点を置きながらロールプレイングを行い、マナーの向上を図りました。

ちょいボラ



毎月第1土曜日に横浜外国人墓地の清掃、第3土曜日には山下公園通りの清掃を行っています。活動は午前中だけなので、ボランティアが初めての方におすすめです。